

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0202	政策名	生活基盤の充実	施策主管課	建築住宅課	課長名	藤井 善也
政策の目指す姿	生活に必要な基盤が整い、快適に暮らしています						
施策No	03	施策名	住宅の安定確保	関係課名	都市政策課		
施策の目指す姿	安心して生活できる住宅を確保しています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅の耐震診断を実施しても補強工事に至る例が少なく、平成28年度末の実績では耐震診断件数270件に対し、耐震工事を行った件数は15件にとどまっています。</li> <li>・市営住宅は、平成29年度末の管理棟数236棟のうち36棟(約15%)が耐用年数を超過しており、老朽化が進んでいます。</li> <li>・人口減少による住宅ストックの余剰が更に進み、空家問題がより深刻化する恐れがあります。</li> <li>・東日本大震災の沿岸被害者を受け入れる災害公営住宅30戸について完成しましたが、独居高齢者等のフォローアップが課題となっています。</li> </ul>							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅耐震診断で補強工事の必要な所有者に対し、耐震改修を促進するため木造住宅耐震相談支援事業の紹介や耐震改修のリーフレットを配布する。</li> </ul>
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度に耐震診断を実施し、補強工事が必要な所有者4名に対し、「木造住宅耐震相談支援事業(個別相談)」のリーフレットを送付していたが、内1名が相談を行った。(内2名は平成30年度に相談あり)</li> <li>・平成31年度も耐震診断と耐震補強について、広報やホームページ、FM放送等により周知を行ったが、申し込みは無かった。</li> </ul>

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

<p>(1)市営住宅の整備・維持管理 市営住宅の適正な戸数等、維持管理の方針について、花巻市公営住宅等長寿命化計画に従い、改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪B棟C棟改修実施設計</li> <li>花巻地区中心市街地への災害公営住宅および地域優良賃貸住宅の建設             <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者による子育て世帯向け地域優良賃貸住宅 2棟10戸に対し家賃補助</li> </ul> </li> </ul> <p>(2)街なか居住の推進 高齢社会に対応した居住環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向け優良賃貸住宅の入居者へ家賃補助</li> </ul> <p>良好な市街地住宅の供給</p> <p>(3)安全な建築物の整備促進 耐震基準に満たない可能性のある住宅、大規模建築物の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧耐震基準の木造住宅の耐震診断費用の補助についての周知</li> </ul>
---

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
市営住宅大規模改修計画に対する進捗率	市営住宅の長寿命化の進捗状況を示す指標	大規模改修を計画している252戸を母数とし、改修済累計戸数との割合で進捗割合を測定する。 進捗率 = 改修済累計戸数 / 改修計画戸数252	%	目標値		73.00	79.40	84.10		
				実績値		73.00	73.00	73.00		
住宅の耐震化率	市内全住宅に占める耐震住宅の割合を示す指標 昭和56年以前に建築された旧耐震住宅の改修を進め、耐震化率の向上を図る必要がある	住宅の耐震化率 = 耐震化住宅数 / 市内全住宅数約32,000件(平成27年12月末)	%	目標値		69.00	70.10	71.20		
				実績値		71.00	72.70	77.10		
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<p>市営住宅大規模改修計画に対する進捗率...【達成度c】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅は、改修による長寿命化を計画的に進めているが、工事入札の不調や入居者への工事説明等に時間を要したことから、改修工事実施に至らなかった。</li> </ul> <p>住宅の耐震化率...【達成度a】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ数年、市耐震改修補助の例はないが、新築や古い住宅の改築により住宅の耐震化率は確実に向上している。</li> </ul>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（建築物耐震対策促進事業）ブロック塀等安全確保事業費助成についての周知を行う。</li> <li>・（木造住宅耐震化推進事業）木造住宅耐震診断費用の補助についての周知を行うほか、建築士会花巻支部や建築業組合等に補強に対する助成について説明を行う。</li> <li>・（リノベーションまちづくり推進事業）リノベーションスクール案件事業のブラッシュアップやプレイヤーの繋がりにより新たなサービスの創出を促す必要がある。</li> </ul>
新たに取り組むべき事業はないか
なし

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック塀についての問い合わせはあるが、補助対象外のケースもあり、除却費などの補助に至るケースが少ない。</li> <li>・木造住宅の耐震診断の減少及び診断を実施しても補強工事を実施しないケースが多くなっていることから、粘り強い継続的な周知が必要である。</li> <li>・リノベーション事業において、事業内容や資料等のオーナーとの合意形成が進まず、事業化に至っていない。</li> </ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック塀等安全確保事業費助成について、広報やホームページ等による周知を引き続き実施する。</li> <li>・木造住宅耐震診断について、広報やホームページ、戸別訪問等による周知を引き続き実施する。</li> <li>・木造住宅耐震診断で補強工事の必要な所有者に対し、耐震改修を促進するため木造住宅耐震相談支援事業の紹介や耐震改修のリーフレットを配布する。</li> <li>・オーナーとプレイヤー、家守会社との意見交換の場を設けるなど、リノベーション事業の実事化に向けた取り組みを行う。</li> </ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図	
010	<b>建築物耐震対策促進事業費</b>	建築住宅	間接・少数	間接・補完	C
	ブロック塀の安全確保の推進のため、改修、除却(1件)及び建替え(2件)費用に対して補助				
			C		
020	<b>木造住宅耐震化推進事業費</b>	建築住宅	間接・少数	直結	C
	木造住宅の耐震補強の推進のため、耐震診断費用の補助についてPRを実施(申請0件)				
			B		
030	<b>都市再生推進事業費</b>	都市再生	間接・少数	間接・補完	-
	・総合花巻病院移転整備に対する支援 ・立地適正化計画変更業務				
			C		
040	<b>リノベーションまちづくり推進事業費</b>	都市再生	間接・少数	間接・補完	C
	・リノベーションスクールの開催(シンポジウム開催等参加者数:896人) ・リノベーションまちづくり構想策定業務(委員会開催5回)				
			C		
050	<b>市営住宅環境改善事業費</b>	建築住宅	間接・少数	直結	-
	諏訪住宅B棟C棟改修実施設計				
			B		
060	<b>住宅確保要配慮者支援事業費</b>	建築住宅	間接・少数	間接・補完	-
	住宅確保用配慮者専用賃貸住宅改修補助及び家賃低廉化に係る補助について、民間事業者へ周知				
			C		
070	<b>地域優良賃貸住宅等支援事業費</b>	建築住宅	間接・少数	直結	-
	子育て世帯向け優良賃貸住宅と高齢者向け優良賃貸住宅の入居者へ家賃補助				
			B		